

TAIKO BANK

会社説明会

2026 Customer Relations



経営の概況

1. 経済の動向	1
2. 2026年3月期決算	3
3. 2027年3月期業績予想	5

経営戦略 ・ 営業戦略

4. 第13次中期経営計画「Value Up ～ワクワクする未来へ～」	6
5. 大光銀行の「地域金融力」の発揮 ～大光らしさで形作られる「チーム力」～	10
6. SBIグループとの資本業務提携	11
7. 事業を営む方への取組み	16
8. 金融資産の形成・運用・承継に関するサポート	24
9. 【トピックス】さらに便利に・お得に	26

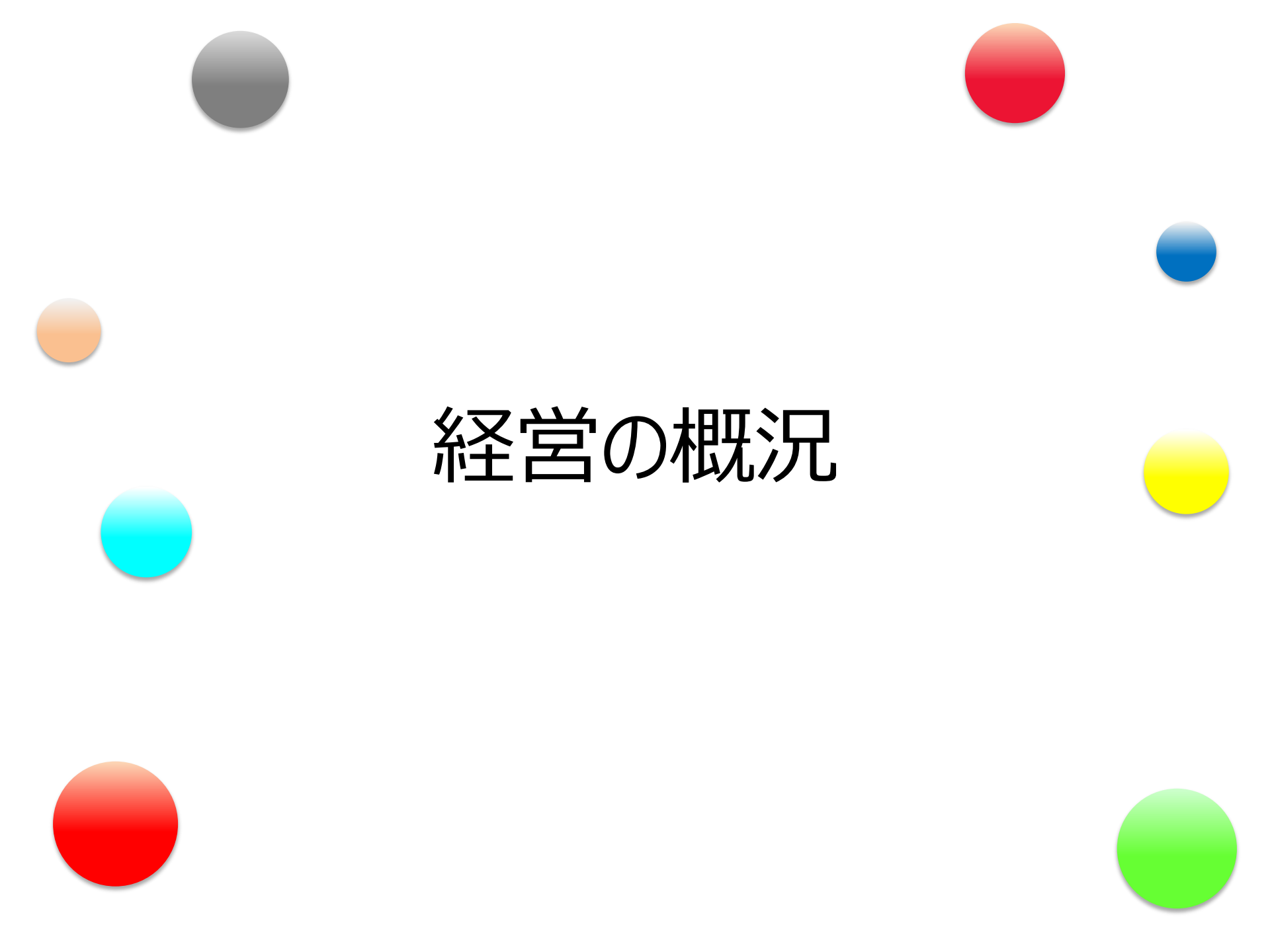
サステナビリティへの 取組み

10. サステナビリティへの取組み	28
-------------------	----

株式の状況

11. 株式の状況	31
-----------	----

【参考】大光銀行について	33
--------------	----

The page features several decorative circles of various colors and sizes scattered around the central text. There is a large grey circle at the top left, a large red circle at the top right, a small orange circle on the left, a small blue circle on the right, a cyan circle on the left, a yellow circle on the right, a large red circle at the bottom left, and a large green circle at the bottom right.

経営の概況

1. 経済の動向

2025年度（令和7年度）の動向

先行きの状況

日本経済

緩やかな回復基調を維持

- ・企業収益や雇用環境は底堅く推移し、設備投資にも持ち直しの動きが続いた
- ・物価上昇の影響を受けつつも、賃上げの広がりを背景に、個人消費にも持ち直しの動きがみられた

物価上昇等の影響を受けつつも回復基調

- ・賃金上昇や企業の設備投資意欲が景気を下支えることが期待される
- ・一方で、海外景気の動向や地政学リスク、物価上昇による個人消費への影響に注意

県内経済

緩やかな持ち直しが続く

- ・個人消費は一部で弱い動きを伴いつつも回復が続いたほか、企業収益に改善の動きがみられ、設備投資も持ち直した

持ち直しの動きは続くが下振れも懸念

- ・雇用・所得環境の改善や各種政策効果が持ち直しを支えることが期待されるが、日本経済と同様に下振れ懸念あり

県内企業

動向

- － 経営課題は「仕入価格の上昇」が最も高く、価格転嫁が仕入価格上昇分の50%未満の企業の割合は7割強にのぼる



【参考】マーケットの動向

2025年度（令和7年度）の動向

先行きの見通し

金利

金融政策等を背景とした金利上昇

- ・将来の利上げ観測の高まりなどを背景に、国内金利は上昇基調で推移
- ・政府の財政運営に対する警戒感などもあり、長期金利は2.4%付近まで上昇

物価・賃金動向をにらんだ動きが継続

- ・物価と賃金動向を背景とした、金利引上げへの意識は継続
- ・米国金利の動向次第では、国内金利にもさらなる上昇圧力

株式

企業業績等を背景とした株価上昇基調

- ・企業業績や株主還元期待等を背景に、株価は上昇基調で推移
- ・一方で、「トランプショック」や中東情勢など、急激に相場が不安定化する場面も

上昇基調継続を見込むも、高い市場変動性

- ・企業業績や資本効率の改善期待などが、引き続き相場を下支え
- ・一方で、海外経済や地政学リスクの顕在化などを背景に、高ボラティリティ局面が継続する可能性

為替

財政運営や実需動向を背景とした円安基調

- ・財政運営への意識や実需のドル需要（エネルギー輸入・新NISA等）を背景に、円安基調
- ・1ドル160円に迫る展開では、為替介入への警戒感も高まる展開

金利差縮小と実需の円安要因の綱引き

- ・日米金利差の縮小が進めば円高圧力は高まる
- ・一方、実需の円安要因は構造的
- ・急速な円安進行時には、当局による為替介入の警戒感も高まりやすい展開

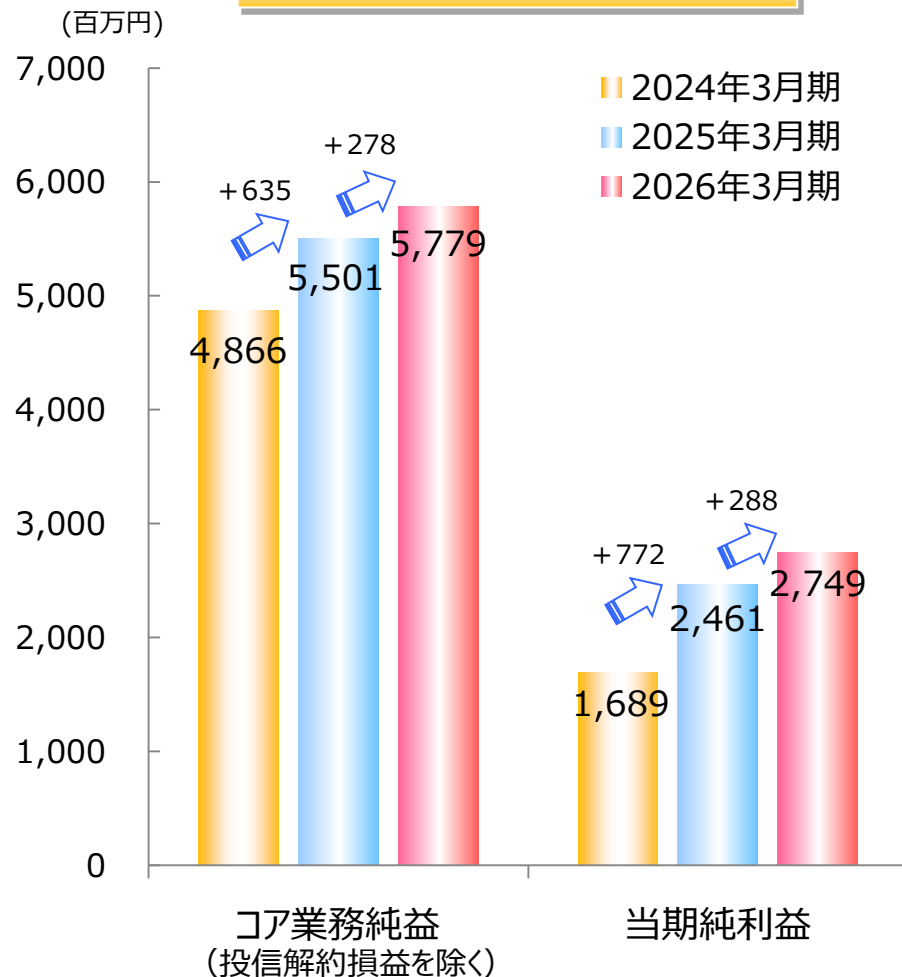


2. 2026年3月期決算

(1) 損益(単体)

- コア業務純益（投信解約損益を除く）は、資金利益（投信解約損益を除く）の増加などにより、前年比2億78百万円増加し、57億79百万円
- 当期純利益は、前年2億88百万円増加し、27億49百万円

主要損益項目の推移(単体)



【損益状況】

(単位：百万円)

	2025年 3月期	2026年 3月期	前年比
コア業務粗利益(除く投信解約損益)	17,389	18,528	1,139
うち資金利益(除く投信解約損益)	15,784	16,976	1,192
うち貸出金利息	12,560	15,321	2,761
うち有価証券利息配当金 (除く投信解約損益)	3,914	4,199	285
うち役務取引等利益	1,577	1,533	△ 44
経費 (△)	11,887	12,749	862
コア業務純益(除く投信解約損益)	5,501	5,779	278
実質与信関係費用 (△)	1,017	500	△ 517
有価証券関係損益 ※	△ 748	△ 1,352	△ 604
経常利益	3,802	3,954	152
特別損益	△ 91	△ 138	△ 47
当期純利益	2,461	2,749	288
参考			
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,495	2,799	304
ROE (連結・株主資本ベース)	3.28%	3.58%	0.30pt

※ 有価証券関係損益＝国債等債券関係損益＋株式等関係損益＋投資信託解約損益
＋金銭の信託等の運用損益

2. 2026年3月期決算 (2) バランスシート(単体)

バランスシート (2026年3月末)

総資産 1兆6,973億円	負債 1兆6,186億円
貸出金 1兆1,934億円 (前年比 +223億円)	預金等※ 1兆4,973億円 (前年比 +280億円)
有価証券 3,255億円 (前年比 △171億円)	日銀借入金 789億円 (前年比 △92億円)
日銀当座預金 1,329億円 (前年比 +152億円)	純資産 787億円

※預金等＝預金＋譲渡性預金

貸出金 1兆1,934億円 (前年比+223億円、+1.9%)

事業者：6,687億円 (前年比+109億円、+1.6%)
うち新潟県内は3,957億円 (前年比+51億円、+1.3%)

個人：3,932億円 (前年比+80億円、+2.0%)

地公体：1,314億円 (前年比+33億円、+2.5%)

中小企業向け貸出や住宅ローンが増加

有価証券 3,255億円 (前年比△171億円、△4.9%)

うち国内債券：2,444億円 (前年比+62億円、+2.6%)

うち投資信託：648億円 (前年比△267億円、△29.1%)

資産入替でポートフォリオの質を高めつつ、全体の残高は減少

預金等 1兆4,973億円 (前年比+280億円、+1.9%)

個人：1兆56億円 (前年比+53億円、+0.5%)

法人：4,349億円 (前年比+270億円、+6.6%)

公金：501億円 (前年比△79億円、△13.6%)

法人預金、個人預金ともに増加

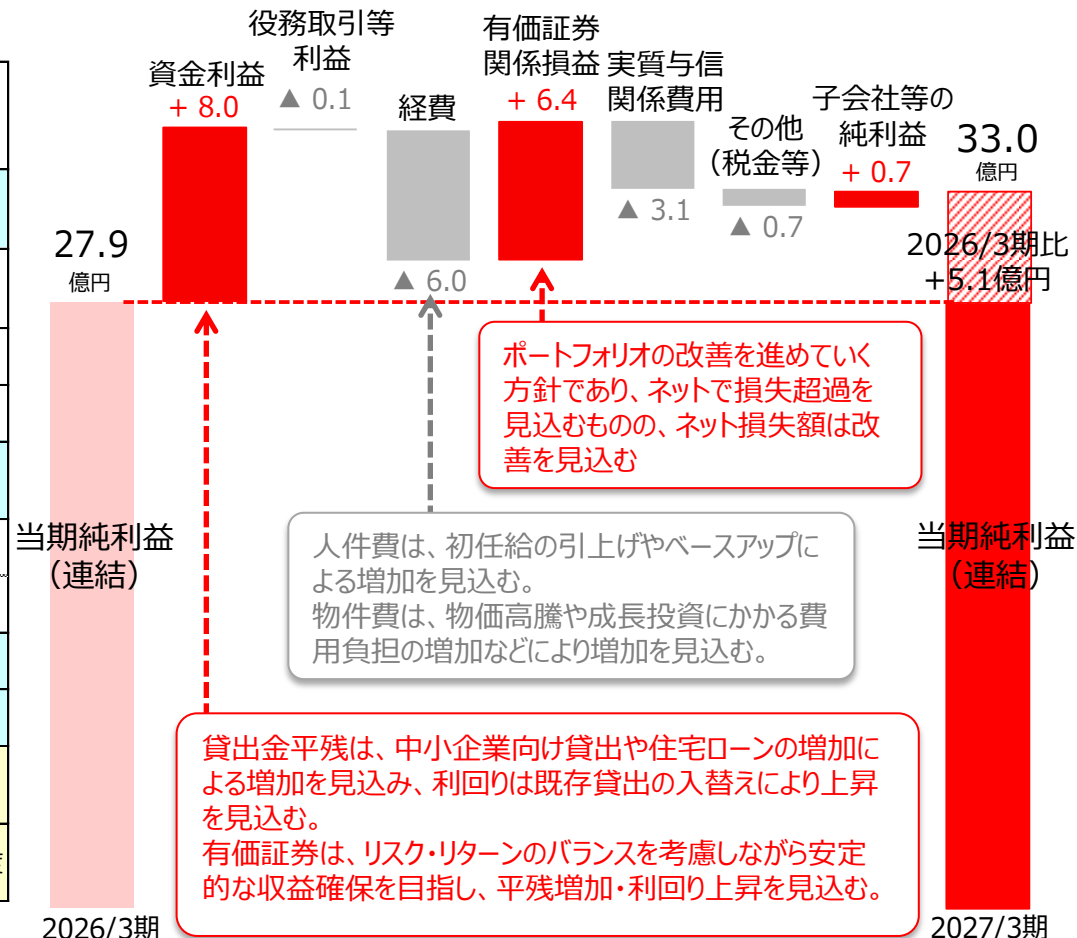
3. 2027年3月期業績予想

- 連結の親会社株主に帰属する当期純利益は、資金利益の増加や有価証券関係損益の改善などにより、前年比5.1億円増加し、**33.0億円**を予想
- ROE（連結・株主資本ベース）は、**4.1%程度**を見込む。
- 当期純利益、ROEのいずれも、**第13次中計の目標をクリア**の見込み

【業績予想の主要計数】※1


(単位・億円)

	2026/3期 実績 ①	2027/3期 予想 ②	増減 ②-①
コア業務粗利益 (除く投信解約損益)	185.2	193.1	+ 7.9
うち資金利益 (除く投信解約損益)	169.7	177.7	+ 8.0
うち役員取引等利益	15.3	15.2	△ 0.1
経費 (△)	127.4	133.4	+ 6.0
コア業務純益 (除く投信解約損益)	57.7	59.7	+ 2.0
有価証券関係損益 ※2	△ 13.5	△ 7.1	+ 6.4
実質与信関係費用 (△)	5.0	8.1	+ 3.1
経常利益	39.5	46.5	+ 7.0
当期純利益	27.4	31.8	+ 4.4
親会社株主に帰属する 当期純利益	27.9	33.0	+ 5.1
ROE(連結・株主資本ベース)	3.58%	4.1%程度	+0.5pt程度



※1: 日本銀行による金融政策の見直しは織り込んでいない。

※2: 国債等債券関係損益+株式等関係損益+投資信託解約損益+金銭の信託等運用損益

The slide features several decorative circles of various colors and sizes scattered around the central text. The colors include grey, red, blue, orange, cyan, yellow, and green. The circles vary in size, with some being significantly larger than others. The text is centered and reads "經營戰略・營業戰略".

經營戰略・營業戰略

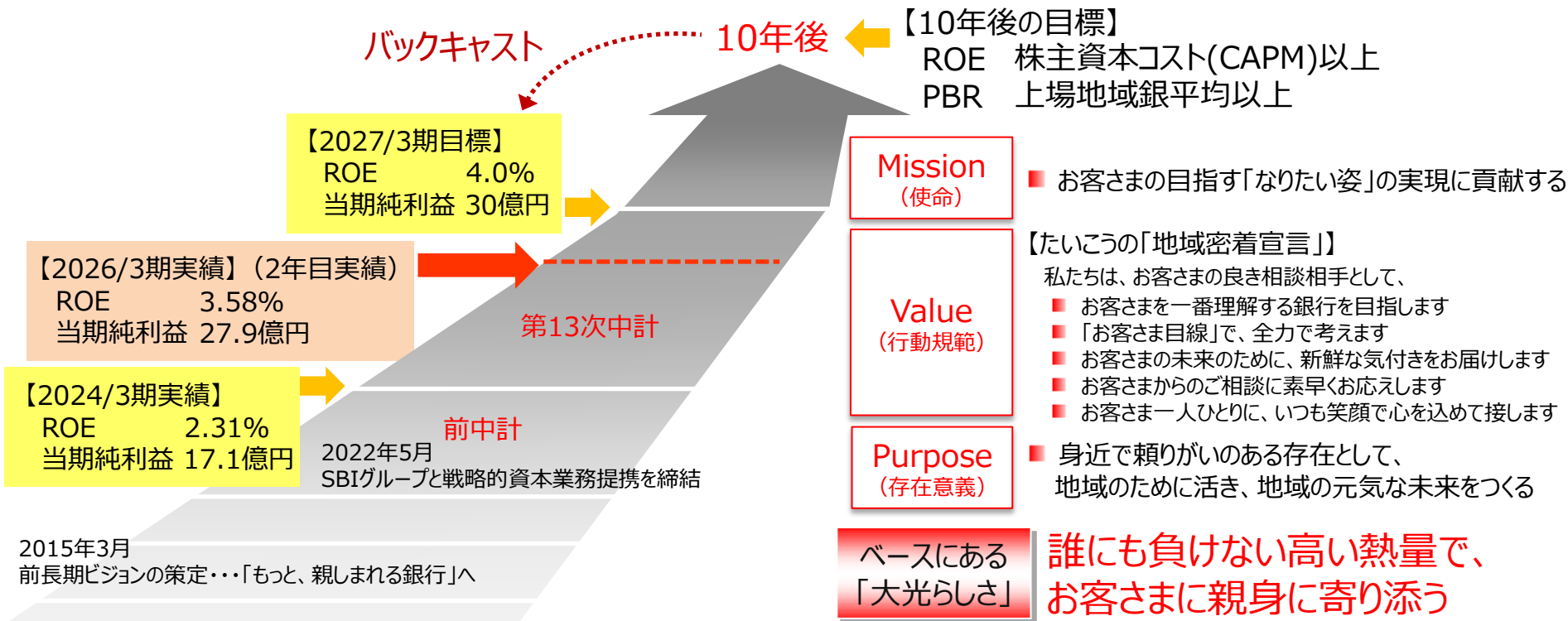
4. 第13次中期経営計画「Value Up ～ワクワクする未来へ～」

(1) 経営理念と長期戦略方針

2015年に策定した長期ビジョンを見直し、経営理念に基づく10年後に向けた長期戦略方針として、2024年にビジョン、ミッション、バリューおよびパーパスと目標を策定。

第13次中計では、10年後の目標達成に向け、**ROE4.0%以上** ※1 (当期純利益**30億円** ※2) を目指す。

- | | |
|--------------------------|--|
| 経営理念 | <ul style="list-style-type: none"> ■ お客様に信頼され、親しまれる銀行として地域社会の繁栄に奉仕する。 ■ 健全経営に徹し、強固な経営体質を築き、安定した発展を持続する。 ■ 優れた人材の育成に力を注ぎ、清新はつらつとした行風を確立する。 |
| Vision
(なりたい姿) | <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域から信頼され、地域とともに成長し、地域の未来を創造する銀行 ■ 働く全ての人々が互いに高め合い、いきいき・はつらつと輝いている銀行 |



※1:連結。株主資本ベース ※2:親会社株主に帰属する当期純利益

4. 第13次中期経営計画「Value Up ～ワクワクする未来へ～」 (2)基本戦略・重点施策

第13次中計「Value Up ～ワクワクする未来へ～」は、5つの基本戦略と14の重点施策により構成

第13次中期経営計画

〔2024年4月 ▶ 2027年3月〕

Value Up ～ワクワクする未来へ～

〔基本戦略〕

【戦略①】お客さまへの提供価値の向上

【戦略②】業務改革

【戦略③】人的資本の価値向上

【戦略④】サステナビリティ経営の実践

【戦略⑤】株主価値の向上

〔重点施策〕

- 法人コンサルティングの強化
- 個人コンサルティングの強化
- 預金の増加

- DX・デジタル化戦略
- BPR施策の拡充
- 店舗政策
- 経費コントロール
- リスクコントロール

- 多様な人材の育成と活躍促進
- 営業担当者のお客さまとの対話等の活動量の拡大
- ウェルビーイングの向上

- サステナビリティ経営の実践

- 株主還元の取組み
- 株主資本コストの引下げに向けた取組み



4. 第13次中期経営計画「Value Up ～ワクワクする未来へ～」

(3) 計数目標と2年目実績

第13次中計の計数目標は、長期戦略方針に基づき、全てのステークホルダーに向けて価値を創出していく観点で設定。最終目標の達成に向け、順調に進捗

【カテゴリ】	【目標項目】	【スタート値】 (2023年度)	【2年目実績】 (2025年度)	【最終年度目標】 (2026年度)
財務指標 (連結ベース)	ROE ※1	2.31%	3.58%	4.0%以上
	当期純利益	17.1億円	27.9億円	30億円以上
	OHR (コア業務粗利益ベース) ※2	69.9%	68.6%	70%以下
	自己資本比率	8.22%	8.55%	8%以上
地域活性化 指標	お客さまの「なりたい姿」への貢献度 ※3	69.6%	—	80%以上
	お客さまとの対話等の活動量 ※4	105人分	116人分	127人分
人的資本 指標	エンゲージメントスコア ※5	61点	63点	68点以上
	社外経験割合 ※6	17.3%	16.6%	22%以上
	スキルポイント ※7	68.4pt	74.1pt	75pt以上
サステナブル 指標 (環境目標)	CO2排出量(Scope1・2)の削減 (2013年度比)	▲33%	▲39%	▲37%
	サステナブルファイナンス実行額	264億円	886億円	(3年間累計) 1,125億円

企業価値の向上

※1:株主資本ベース

※2:コア業務粗利益は投資信託解約損益を除く

※3:法人取引先へのアンケートにより、当行の貢献度の評価を5段階で5または4と回答した先の全回答先に占める割合。

アンケートは中計開始時と中計終了時に実施するため、2年目は計測なし

※4:営業店・本部の営業担当者がお客さまとの対話等にかかる活動量

※5:全従業員(産休・育休者を除く)を対象としたエンゲージメントサーベイの総合スコア(「Wevox」により測定)

※6:出向経験が3ヶ月以上ある行員および中途入行の行員の全行員に占める割合

※7:「資格規程」に定める検定資格ポイント、通信教育ポイントの行員一人あたり平均値

【参考】中計2年目の主な取組み

2025年 2026年

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|--|---|--|--|---|--|---|---|--|--|---|---|---|
| <p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人材マッチング支援を行う企業と業務提携契約を締結し、地域企業への正社員・副業人材の採用支援サービスにかかる提携先を拡充 | <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域密着型福利厚生サービス「なじらね福利厚生」の取扱開始 | <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「新津支店・新津西支店」の新築移転 | <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「たいこうサステナビリティ定期預金」を通じた寄付の実施 | <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 多様化・複雑化する相続ニーズにお応えするため、多様な専門家を擁する企業と提携し、「相続対策支援サービス」、「相続手続き支援サービス」の取扱いを開始 | <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「にいがたサステナブル地域創生投資事業有限責任組合」への出資契約締結 | <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特殊詐欺等撲滅に向けた新潟警察との連携・協力に関する協定の締結および「情報共有型連携」の運用を開始 | <p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 製造業を始めとする業界知見を有する企業と脱炭素経営に関する業務提携を開始 | <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「ワクワク！ジャンボ宝くじ付定期預金キャンペーン」の実施 | <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 補助金DXツール企業との業務提携により外部ネットワークを拡充し、補助金の活用支援を通じた事業者の設備投資や事業拡大の取組みにかかるサポート体制を強化 | <p>3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「大宮支店」の新築移転 | <p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全国銀行協会と日本証券業協会が共同で実施する「物資支援プロジェクト」に参加し、本部および本店営業部にて収集した食料品を「フードバンクながおか」に寄贈 | <p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 株会社アルビレックス新潟とのオフィシャルクラブパートナー契約の締結 | <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● タブレット端末を活用した投資信託および生命保険の各種お手続きのペーパーレス化の開始 | <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自治体や銀行の手続きをオンラインで完結する「ペンリイ」の取扱開始 | <p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中東情勢の緊迫化に関する「融資等相談窓口」の設置 | <p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 新バンキングアプリ「大光銀行アプリ Myらっく」の提供開始 | <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 当行のキャッシュカードをお持ちのお客さまを対象に、当行の全てのATM・全ての利用時間帯においてお引き出し手数料を無料化とすることを決定（2026年4月より実施） | <p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「健康経営優良法人2026（大規模法人部門）」に認定 |
|---|--|---|---|---|---|--|---|--|--|---|--|---|---|--|--|---|---|---|



①「新津支店・新津西支店」、「大宮支店」の新築移転（ZEB Readyの認証を取得）



②「たいこうサステナビリティ定期預金」を通じた寄付の実施



③「物資支援プロジェクト」に参加し、「フードバンクながおか」に食料品を寄贈



④株式会社アルビレックス新潟とのオフィシャルクラブパートナー契約の締結

5. 大光銀行の「地域金融力」の発揮 ~大光らしさで形作られる「チーム力」~

営業活動（事業性取引）のサイクル

大光らしさ

お客さまの潜在ニーズを探る

- これまでに蓄積されたお客さまの情報をベースに、営業担当者がお客さまの潜在ニーズについての仮説を立てる。
- 加えて、定期的に支店長、営業部門、融資部門の役席者等とブレインストーミングを行う機会を設けており、多面的な視点で仮説を整理する。
- お客さまとの対話の質を上げるため、事前にロールプレイングや資料の準備などを行う。

定期的なブレインストーミングなどを通じて、**関係者がお客さまを深く理解**することに努め、チームとして精度の高い課題の仮説を立てることを目指している。

お客さまと対話する

- 仮説を持ったうえで、お客さまの現在の状況や目指す「なりたい姿」、これまでの取組みや今後の取組み、それらの背景、想いなどについて対話を行い、お客さまのニーズ・お考えに答えられるものか確認

無尽・相互銀行時代から組織文化として受け継がれてきた**親しみやすさ**や、**お客さまに親身に寄り添う姿勢**により、お客さまと本音で話し合える信頼関係を築きながら、より深い対話を行うことができる。

商品・サービスを提案する

- 深掘り・明確化したニーズに基づき、当行グループや提携する専門機関等の商品・サービスを比較検討し、ニーズにマッチした商品・サービスを提案する。

- ✓ SBIグループを含め**170社を超える専門機関等と提携**しており、お客さまのニーズに応じた最適でオーダーメイドのソリューション提案を行う。
- ✓ 情報管理システム（CRM）に登録された情報に基づき、**本部の専門担当者が能動的に営業店にアプローチする仕組み**を構築しており、営業店と本部が一体となり、チームとしてお客さまへの質の高い提案を心掛けている。

情報を蓄積・共有する

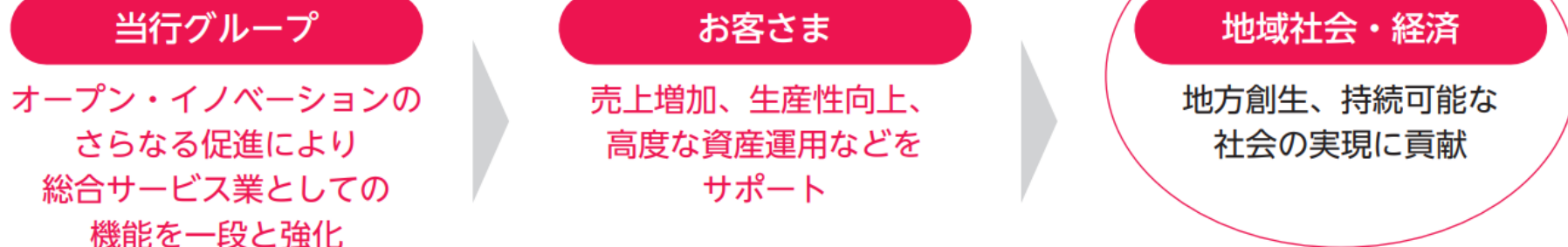
- 対話や、お客さまからいただいた資料などを通じて得られた情報をCRMシステムに蓄積するとともに、情報を整理・分析することでお客さまのことをより深く理解する。
- CRMシステムの情報を営業店の関係者や本部の専門担当者とも共有することで、営業店と本部が一体となってお客さまのことを深く理解する。

- ✓ 営業活動のサイクルを通じて、お客さまのことをより深く理解し、お客さまの目指す「なりたい姿」に共感することで、その実現に向けて**誰よりも高い熱量で親身に寄り添う**マインドをさらに高めていく。

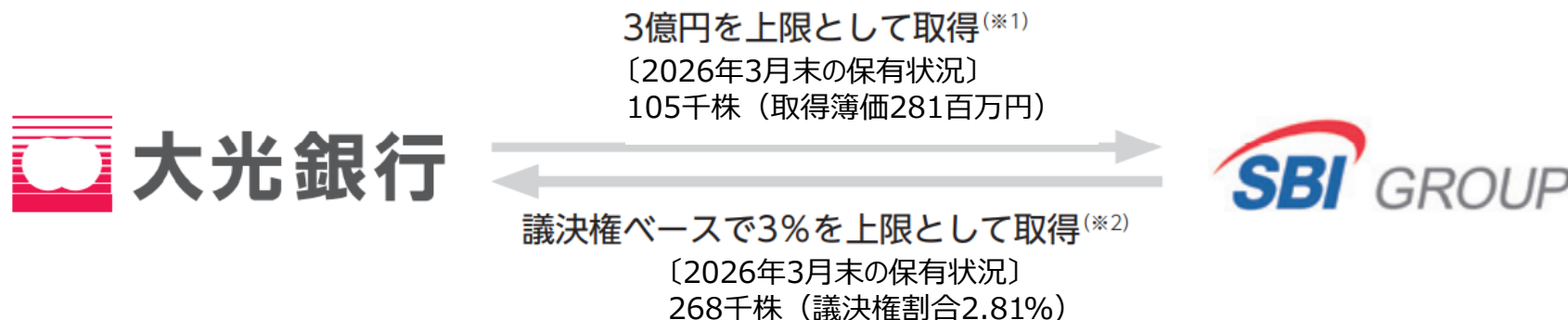
「チーム力」の発揮

6. SBIグループとの戦略的資本業務提携 (1)資本業務提携の概要

資本業務提携の目的



株式持合いの状況



(※1) SBIホールディングス株式会社の普通株式を取得

(※2) SBIホールディングス株式会社の100%子会社であるSBI地銀ホールディングス株式会社が取得

6. SBIグループとの戦略的資本業務提携 (2)資本業務提携の内容と成果

前中計期間の2022年5月に締結したSBIグループとの資本業務提携により、お客さまに提供するソリューションが格段に充実し、お客さまとのリレーション強化につながっている。

第13次中計においては、基本戦略に掲げるお客さまへの提供価値の向上、業務改革、人的資本の価値向上を支える重要な社会・関係資本として、提携業務の拡充を図る。

【業務提携の内容】

1. SBIグループおよび同グループの投資先企業が有する最先端のテクノロジー、ノウハウの提供を通じた、地元企業のビジネス発展・変革に資する**デジタル・トランスフォーメーション (DX) 支援**

2. 持続可能な社会の実現に向け、脱炭素を始めとする地元企業の**SDGsへの取組み支援**

3. 資本性資金等の提供を通じ、地元企業を支援するための**共同ファンドの設立**の検討

4. 勘定系を含む次世代バンキングシステム、スマホアプリなど**当行のDX化推進**の検討

5. その他オープン・イノベーションの推進に資する取組みで、両社が別途合意する事項

【これまでの提携業務】 (主なもの)

- ・DXデータベース
- ・企業型確定拠出年金「SBIみらい年金」
- ・ブロックチェーンとIoT (NFCタグ) を活用したトレーサー・サービス「SHIMENAWA」

- ・サステナブルファイナンス等の協調融資
- ・省エネ設備導入支援サービス

- ・共同ファンド「大光SBI地域活性化ファンド」(5億円) の設立

- ・預り資産対面提案ツール「Wealth Adviser」
- ・無担保ローンのWeb完結システム
- ・コールセンター業務におけるAIの活用

- ・共同店舗「大光銀行SBIマネープラザ」
- ・金融商品仲介
- ・団体信用生命保険
- ・WEBがん団信
- ・総合ローンサイト「イー・ローン」
- ・SBI信用保証 (住宅ローンの保証) など

2026年3月末の提携業務数**52項目**

資本業務提携を開始して以降の収益増加・コスト削減への寄与額(累計)は**約11.7億円**
(うち2025年度は**約5.8億円**)

提携業務の拡充と適時適切な提供により、お客さまの「なりたい姿」の実現に貢献し、地方創生および持続可能な社会の実現に貢献していくとともに、当行グループのお客さま基盤の拡大を促進する。

6. SBIグループとの戦略的資本業務提携 (3)SBIグループのソリューションメニュー ①

省エネ設備導入支援サービス「ネクシーズZERO」

- お取引先企業の脱炭素化に向けた取組みを支援するため、2023年6月に株式会社NEXYZ.（ネクシーズ）と業務提携し、LED照明や空調設備等の省エネ設備を初期投資ゼロで導入できる省エネ設備導入支援サービス「ネクシーズZERO」をご紹介します
- 2026年3月末時点で、当該取組みによる**CO2排出削減相当量は、累計3,372トン**を達成

【実績】（2026年3月末時点）

成約社数	294社
成約物件数	498件
電力削減量	6,459,608kwh
CO2排出削減相当量	3,372トン ※

(※)CO2排出削減相当量の3,372トンは、日本の1世帯あたりの年間CO2排出量の約1,365世帯分に相当

〔成約物件の内訳〕

LED照明	333件
業務用空調	74件
業務用冷蔵庫	34件
厨房機器	2件
その他	55件
合計	498件

6. SBIグループとの戦略的資本業務提携 (3)SBIグループのソリューションメニュー ②

企業型確定拠出年金「SBIみらい年金」

- お取引先企業の福利厚生や従業員の皆さまの安定的な資産形成を支援するため、2026年5月より企業型確定拠出年金「SBIみらい年金」※の紹介を開始
 (※) SBIグループのSBIネオファイナンシャルサービシーズ株式会社と協業し、SBIグループの企業型確定拠出年金「SBIみらい年金」を提供
- 主な特長は、**加入者1名から導入可能**（全員加入ではなく選択制も可能）、**役員も加入可能**、**充実した運用商品ラインナップ**、**導入コンサルティングの提供**など

有利な理由

- Point 1 掛金は全額**法人経費**
(福利厚生関係費)
- Point 2 受取時まで**非課税で積立・運用**
(所得税法施行令第64条)
- Point 3 一時金で受け取る場合は
在職中でも
退職所得として**分離課税**

安心できる理由

- Point 1 確定拠出年金は
口座内の資産は**個人のも**です
- Point 2 年金資産は**分別管理**されます
(みずほ信託銀行による管理)
- Point 3 **投資信託**の他、銀行の
定期預金*でも運用できます
*預金商品にはペイオフが適用されます。
銀行当たり1,000万円と利息相当が保証されます。

 SBI NEO FINANCIAL SERVICES



大光銀行

企業型の導入は厚生年金の適用事業所であることが条件となります(法人種別は問いません)。また制度導入には厚生労働省への申請・承認が必要ですが、承認まで当社でサポートいたします。また企業型は運営管理手数料の他、所定の手数料がかかります。

※SBI提供のチラシより抜粋

6. SBIグループとの戦略的資本業務提携 (3)SBIグループのソリューションメニュー ③

SBI信用保証付き住宅ローン・SBI生命の連生団信

取組み① AI審査で幅広いお客さまに対応する住宅ローンの提供

2026年4月よりSBI信用保証の保証付き住宅ローンの取扱いを開始



商品のポイント

- AI審査による柔軟な対応
 - AI技術を活用した審査で、お客さまの多様なライフスタイルや収入形態に対応
- 幅広い用途に対応
 - 住宅の購入、諸費用、住宅と同時に購入する物品購入費用など
 - 既往住宅ローンの借換えにも利用可
- 最大3億円・期間50年までお取扱い
 - 近年の不動産価格の上昇にも対応し、最大3億円までお借入が可能

※住宅ローンのお申込みには、事前の審査があります。審査結果によってはご希望に添い兼ねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

取組み② 共働き世帯の安心を支える「連生団信」の提供

「たいこう連生団信」で、ご夫婦の安心をしっかりサポート



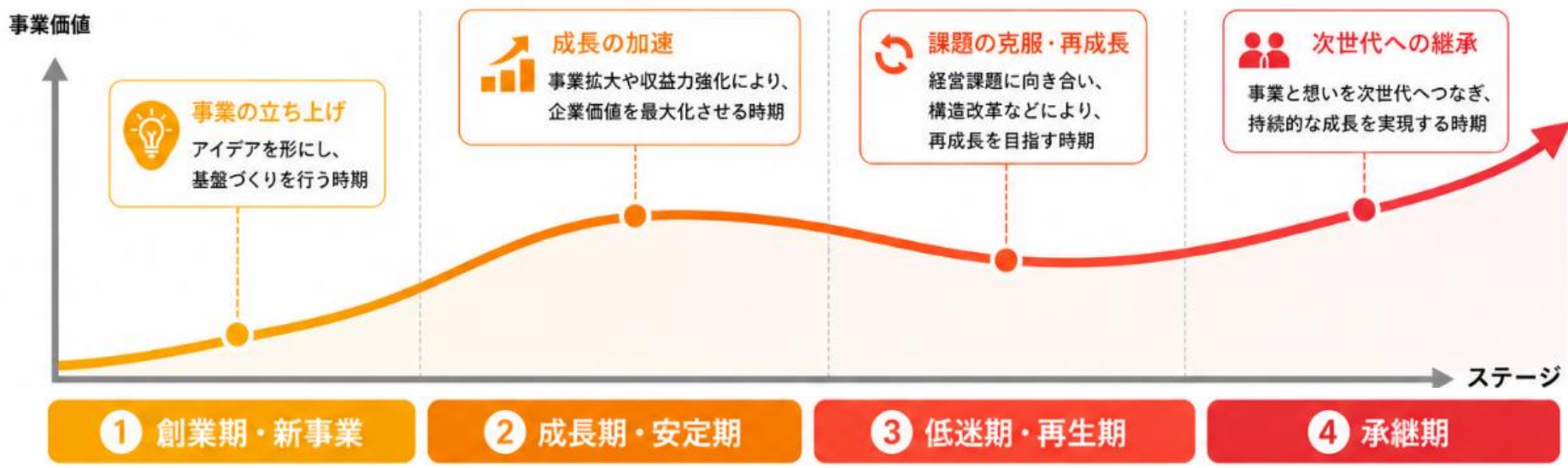
商品のポイント

- 夫婦どちらかがもしもの時、住宅ローン残高が0円
 - 連帯債務でお借入れされるおふたりのどちらかに万が一のことがあった場合、住宅ローン残高がゼロに
- 全疾病連生団信の金利上乘せなし
 - 金利負担を増やさずに、保障充実
- 就業不能保障特約で病気やケガにも対応
 - 連生被保険者のいずれかが、就業不能状態が所定の期間を超えて継続した場合、月々のローン返済額を保険金としてお支払い

※保険金などのお支払いには制限条件があります。お申込みの際は保障内容の詳細について「被保険者のしおり（契約概要・注意喚起情報）」を必ずお読みください。

7. 事業を営む方への取組み

(1) 企業のライフステージ別の課題



資金面の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 創業資金・運転資金の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ● 設備投資・増産投資への対応 ● 運転資金（仕入・人件費）の増加 ● 資金繰りの安定化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上減少による資金繰り悪化 ● 借入金の返済負担の増加 	<ul style="list-style-type: none"> ● 株式・事業承継に伴う資金準備 ● 相続税・贈与税の納税資金の確保 ● 退職金の資金確保
資金面以外の課題	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジネスモデルの確立・事業のブラッシュアップ ● 顧客・販路の拡大 ● 経営ノウハウ・ネットワークの不足 	<ul style="list-style-type: none"> ● 人材の採用・育成・定着 ● 新たな成長戦略の策定・実行 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業の競争力低下・差別化不足 ● 固定費の増加による収益圧迫・コスト構造の見直し 	<ul style="list-style-type: none"> ● 後継者の選定・育成 ● 承継計画の策定・実行 ● 組織文化や風土の維持



7. 事業を営む方への取組み (2) よくある課題と当行の支援① ～創業期・新事業～

ライフステージ：創業期・新事業

よくある課題



ビジネスモデルの確立

事業アイデアはあるが、収益の仕組みが固まっていない



資金調達の不安

創業資金や運転資金が不足し、資金繰りに不安がある



顧客・販路の不足

知名度や実績がなく、顧客・取引先の開拓が難しい

大光銀行のサポート

資金面のサポート

創業融資・制度融資のご提案

- ・日本政策金融公庫との連携も含め、最適な資金調達をサポート

大光SBI地域活性化ファンドによるスタートアップ企業への支援

- ・当行グループおよびSBIグループが共同で設立したファンドによる投資および投資先の企業価値向上を支援

ビジネスサポート

ビジネスマッチング支援 (Taiko Big Advance)

- ・全国の地域金融機関が連携し、ニーズに応じたマッチング先をリサーチ

たいこう「創業塾」

- ・創業をお考えの方、創業後間もない方を対象に、経営・販路・財務・人材をテーマとしたカリキュラムを実施

支援による提供価値



事業立ち上げの成功確率を高める

計画段階から伴走支援することで、事業の実現性と継続性を向上



創業資金の確保

適切な資金調達と資金計画により、安心して事業に集中できる環境を作る



早期の売上基盤の構築

販路開拓支援による早期の売上拡大



7. 事業を営む方への取組み (2)よくある課題と当行の支援② ～成長期・安定期～

ライフステージ：成長期・安定期

よくある課題



設備投資・事業拡張の検討

需要拡大に対応するための設備投資や、自社の成長を加速させるためのM&Aの検討



売上拡大に伴う 資金需要の増大

設備資金や運転資金の増加により、資金繰りの安定化が課題



人材の採用・育成・定着

事業拡大に必要な人材の確保や、人材育成・定着への課題

大光銀行のサポート

資金面のサポート

設備投資・M&A資金のご提案

- ・生産設備の増強や新規設備導入、M&A資金などの成長投資を支援

運転資金の安定供給

- ・売上増加に伴う運転資金の確保をサポート

ビジネスサポート

補助金申請支援

- ・成長投資に利用できる補助金・税制優遇に関する情報の提供や、申請をサポート

人材採用・育成・定着支援

- ・提携する人材紹介会社を通じたマッチング、当行直接のマッチングの仕組みにより人材確保を支援するほか、福利厚生制度の提案等により従業員の定着などを支援

支援による提供価値



持続的な売上拡大の実現

戦略的な投資と資金のサポートによる売上・利益の拡大の実現



安定した資金繰りの実現

成長投資の資金や運転資金の確保



組織・人材基盤の構築

人材の確保・育成・定着による組織力の強化



7. 事業を営む方への取組み (2)よくある課題と当行の支援③ ～低迷期・再生期～

ライフステージ：低迷期・再生期

よくある課題



売上・利益の減少

需要減少や競争激化により、売上・利益が低迷



資金繰りの悪化

運転資金の不足や借入返済負担が重く、資金繰りが逼迫



事業の将来性・競争力の低下

市場・顧客ニーズの変化に対応できず、事業の優位性が低下

大光銀行のサポート

資金面のサポート

資金繰り支援

・運転資金やつなぎ資金の応需により資金繰りの安定化をサポート

条件変更・返済条件の見直し

・返済負担の軽減や返済計画の見直しを支援

ビジネスサポート

経営改善計画策定支援

・大光キャピタル&コンサルティング(株)による経営改善計画の策定支援や計画達成に向けた伴走支援

コスト削減・業務効率化支援

・コスト分析サービスのご紹介による経費の適正化診断や、プロセスの見直し・IT活用などを公的機関や提携先との連携によりサポート

支援による提供価値



資金繰りの安定化

毎月の返済負担額の軽減や、運転資金の確保による経営の安定化



財務体質の改善

経営改善のサポートや、業務効率化支援により課題を乗り越え、持続的に成長できる企業体質の構築



7. 事業を営む方への取組み (2)よくある課題と当行の支援④ ～承継期～

ライフステージ：承継期

よくある課題



後継者の選定・育成

後継者が決まらない、
育成に時間がかかる



株式・資産の承継対策

株式の移転や自社株対
策、資産の承継方法に不安がある



相続税・贈与税への対応

税負担が重く資金の確保
が難しい、事業承継の障
壁になっている

大光銀行のサポート

資金面のサポート

株式の承継対策支援

・自社株評価や株式移転スキームの
検討からファンドの活用を含む資金面
でのご支援まで、最適な承継方法を
提案

ビジネスサポート

M&A・事業承継マッチング支援

・後継者問題を抱える企業に対する
最適な事業譲渡先の紹介

たいこうトップリーダースクール・ たいこうWeb経営塾の開催

・次世代経営者育成のため開催

「“にいがた”の結び目」の創設・ 包括連携協定の締結

・地域の中小企業の事業承継を
支援するため、地元応援型M&A
サービス「“にいがた”の結び目を創設
・地域銀行4行と事業承継に関する
包括連携協定を締結

支援による提供価値



スムーズな事業承継の実現

計画的な準備と最適な承継
スキームのご提案により、
スムーズなバトンタッチを実現



次世代リーダーの育成

後継者が経営に必要な
知識・視点の体系的な習得
を支援し、円滑な事業承継
を実現



7. 事業を営む方への取組み

(3) 人材不足に対応するためのソリューション①

- 人材の「採用」→「育成」→「定着」→「生産性向上」のサイクルを、当行と外部提携先が協業し一体で支援

人材採用支援



最適な人材の採用を支援し、企業の未来を創る人材基盤を構築します

支援内容の例

- ✓ 最適な人材像の特定・共有
 - ・ 経営戦略や課題をヒアリングし、求める人材像を明確化
- ✓ 採用方法の提案
 - ・ 最適な採用手法をご提案

人材育成支援



企業フェーズに応じた研修や育成プログラムで人材の能力を最大限に引き出します

支援内容の例

- ✓ 経営者向け研修
- ✓ 創業者向け研修
- ✓ 新入社員向け研修
- ✓ 社内のAI活用研修 等

生産性向上支援



DX推進のサポートや、成長投資の支援により、企業の持続的な成長を後押しします

支援内容の例

- ✓ DX支援（相談・マッチング支援）
 - ・ 新潟県、新潟県よろず支援拠点、IT経営サポートセンターのご紹介
 - ・ 提携ベンダーの紹介によるDX推進サポート
- ✓ 成長投資に係る資金支援
- ✓ 提携先と連携した経営コンサルティング

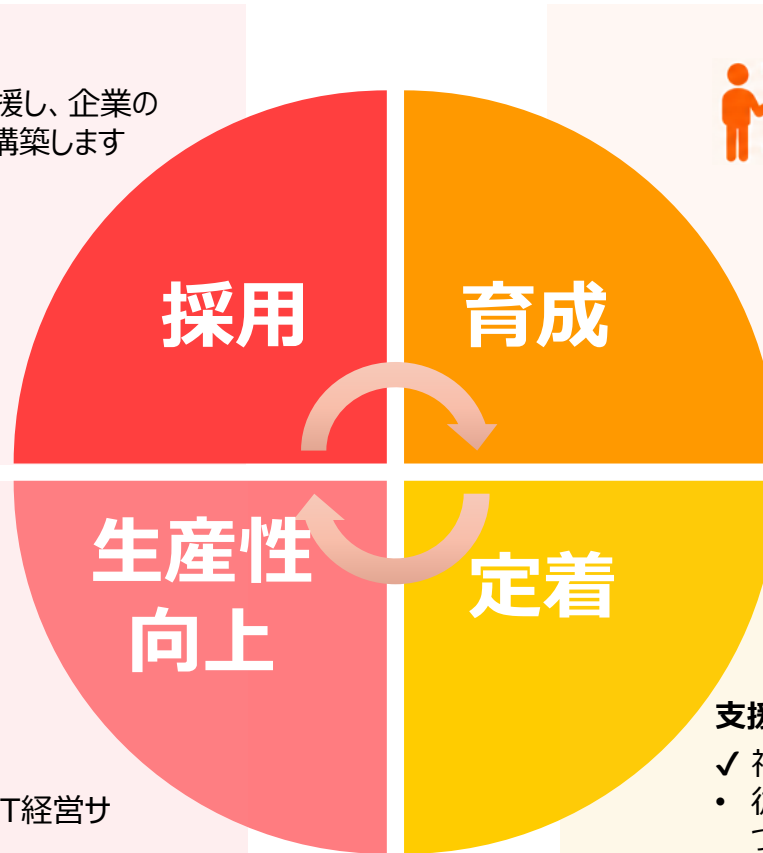
人材定着支援



従業員の定着を支える仕組みづくりで、長く、いきいきと働ける職場環境を整えます

支援内容の例

- ✓ 福利厚生サービスの導入支援
- ・ 従業員の満足度向上と働きがいのある職場づくりをサポート
- ✓ 人事考課制度の策定支援
- ・ 公平・納得感のある評価制度の設計・運用をサポート

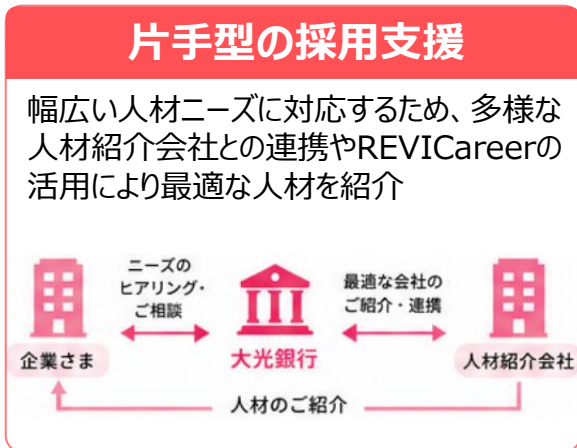
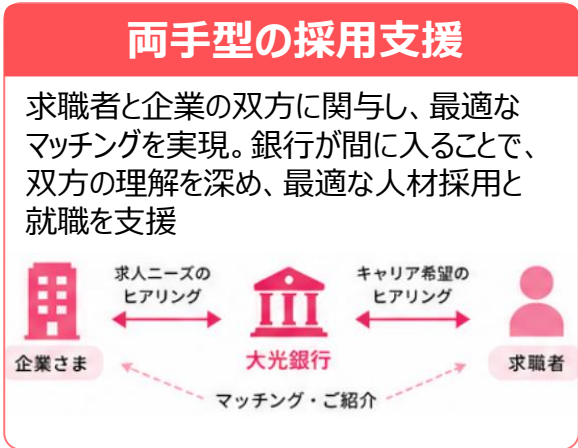
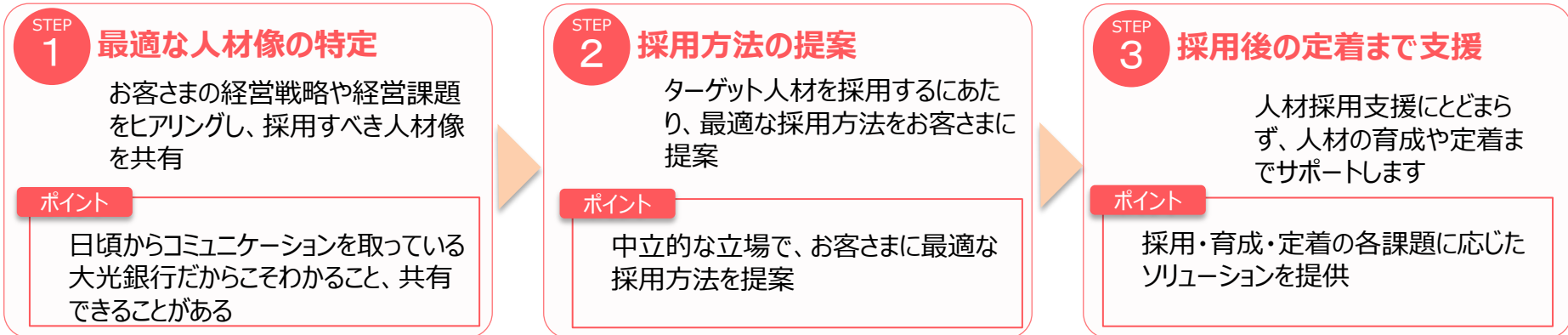




7. 事業を営む方への取組み

(3) 人材不足に対応するためのソリューション② ～人材採用支援～

■ 企業の成長に必要な「人材」の確保を多彩なソリューションで支援





7. 事業を営む方への取組み

(3) 人材不足に対応するためのソリューション③ ～福利厚生制度の導入支援～

■ 福利厚生ソリューションを充実させ、従業員の定着をサポート

① 従業員向け福利厚生サービス (提携先：(株)Leafea)

なじらね福利厚生



導入企業の従業員が専用アプリを通じて全国10万店舗以上の提携店舗で割引サービスが利用できるほか、2か月に1度500円分の有効期限付きギフトが付与され、商品やサービスに利用できる福利厚生サービス



期待される効果

- ✓ 従業員エンゲージメントの向上
- ✓ 人材の定着・離職率の改善
- ✓ 採用競争力の強化

② オフィス設置型社食サービス (提携先：(株)KOMPEITO)

OFFICE DE YASAI

導入企業の食堂に専用の冷蔵庫を設置し、従業員が惣菜やサラダ・フルーツなどを安価に購入できる設置型社食サービス



期待される効果

- ✓ 従業員エンゲージメントの向上
- ✓ 従業員の健康維持・増進
- ✓ 社内コミュニケーションの活性化

③ 企業型確定拠出年金 (提携先：SBIネオファイナンスサービスズ(株))

役員および従業員が加入でき、加入者1名から引受可能な、中小企業や小規模企業でも導入できるオーダーメイドの企業型確定拠出年金



期待される効果

- ✓ 役員・従業員の資産形成
- ✓ 長期的な人材定着の促進
- ✓ 企業の福利厚生制度の充実



8. 金融資産の形成・運用・承継に関するサポート

(1) 資産形成のための商品・サービス

資産形成のための商品・サービス

- **企業型確定拠出年金「SBIみらい年金」**
 役員および従業員全員が加入でき、加入者1名から引受可能な中小企業や小規模企業でも導入できるオーダーメイドの確定拠出年金制度
- **従業員向けセミナーの開催**
 従業員の方のライフプラン設計や老後資金準備を支援するため、家計管理の基本や、新NISAやiDeCoなど制度の活用について分かりやすく解説
- **定期預金**
 将来の備えや資産管理ニーズにお応えするため、魅力的な金利水準の商品をご用意



お取引先企業の従業員様を対象としたセミナー



こども定期預金
キャンペーン

限定 **50歳** 未満
期間 **6** カ月 **年 3.0%**
(税引後年率2.39055%)

キャンペーン期間 **2026年5月25日**～**2027年4月30日**迄
対象のお客さま **18歳未満の個人のお客さま**
お預入れ金額 **1万円以上 100万円未満**

大光銀行は子育て世帯を応援します



セカンドライフ
キャンペーン

「退職金をお受取り」[年金の新規お受取り]の方を対象に
定期預金のキャンペーン金利をご用意しました。

退職金コース
退職金のお受取りから **1年以内**の方
3ヶ月もの定期預金
年 2.0%

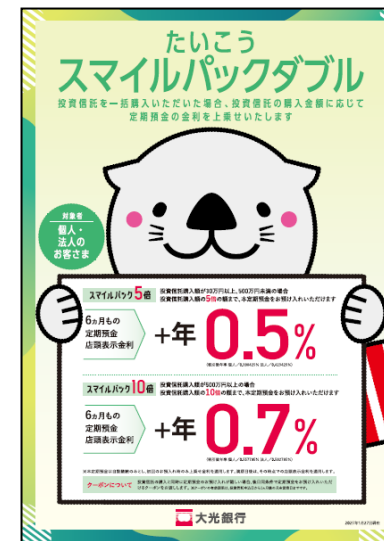
年金コース
キャンペーン期間中に新たに大光銀行で
公的年金のお受取りまたはご定額お払いの方
年 2.0%

さらに **投資信託の同時購入の場合**

退職金+運用コース
退職金のお受取りから **1年以内**の方
100万円以上の投資信託を
購入いただいた方
3ヶ月もの定期預金
年 4.0%

年金+運用コース
キャンペーン期間中に新たに大光銀行で公的年金の
お受取りまたはご定額お払いの方は
100万円以上の投資信託を
購入いただいた方
年 4.0%

2026年3月2日～2027年2月26日迄



たいこう
スマイルパックダブル
投資信託を一括購入いただいた場合、投資信託の購入金額に応じて
定期預金の金利を上乗せいたします

対象者
個人・法人のお客さま

スマイルパック5倍
6ヶ月もの定期預金
店頭表示金利 **+年 0.5%**

スマイルパック10倍
6ヶ月もの定期預金
店頭表示金利 **+年 0.7%**

2026年3月2日～2027年2月26日迄

8. 金融資産の形成・運用・承継に関するサポート (2) 資産運用・資産承継のための商品・サービス

資産運用のための商品・サービス

● 対面でのサポート体制



専門性の高いマネーアドバイザーによる
きめ細かいサポート

● 大光銀行SBIマネープラザ



SBI証券の豊富な商品
ラインナップを対面でご提案

資産承継のための商品・サービス

● 「相続対策支援サービス」・「相続手続き支援サービス」など

円滑な資産承継をサポートするため、外部専門家と提携し、生前対策コンサルティングや、公正証書遺言の作成支援・保管、遺言信託、相続税の申告サポートなど、相続対策から各種手続きまで総合的にサポート





9.【トピックス】さらに便利に・お得に(1)

法人向けインターネットバンキング

- ニーズに応じて選べる各種プラン
昨年10月から、プランの種類を従来の2種類から、基本手数料無料のプランを含めた4種類に拡充
- 便利で負担の少ない給与振込サービス
セレクトプラン、プレミアムプランではインターネットでの給与振込サービス（ファイル伝送）が利用でき、他の金融機関宛の振込も含めて、基本手数料のみで利用が可能

	基本 手数料	残高・ 入出金 照会	振込・ 振替	ファイル 伝送
ライトプラン	無料	○	×	×
ベーシック プラン	有料	○	○	×
セレクト プラン	有料	○	×	○※
プレミアム プラン	有料	○	○	○

※「総合振込」「給与（賞与）振込」「口座振替（結果照会）」のうち、いずれか1つだけご利用いただけます。

ATMサービス

- 当行ATM手数料の無料化
本年4月から、当行キャッシュカードを利用したお引き出し手数料を全時間帯無料に
- 広範な提携ATMネットワーク
全国のセブン銀行、イオン銀行ATMと提携しており、出張先や旅行先でもご利用いただけます。



大光銀行なら
ATM 手数料 0円

ATM

大光銀行
セブン銀行
イオン銀行

大光銀行 ATM 終日 無料
セブン銀行 ATM 平日所定時間内 無料
イオン銀行 ATM 平日所定時間内 無料

セブン銀行ATMの時間外手数料も無料になります！

大光銀行

9. 【トピックス】さらに便利に・お得に(2)

大光銀行アプリ～Myらっこ～の機能拡充

【バンキングアプリの導入】

- ✓ 新規口座開設
- ✓ 投資信託口座開設申込、NISA口座開設申込、インターネット投信申込
- ✓ インターネットバンキング申込・変更・解約
- ✓ 諸届メニュー（住所・電話番号変更）
- ✓ 各種預金の残高照会・普通預金の入出金明細照会
- ✓ まとめて資産管理
- ✓ 各種ローン明細の確認 etc.

フェーズ2 (2027年度予定)

フェーズ3 (2028年度予定)

【機能拡充】

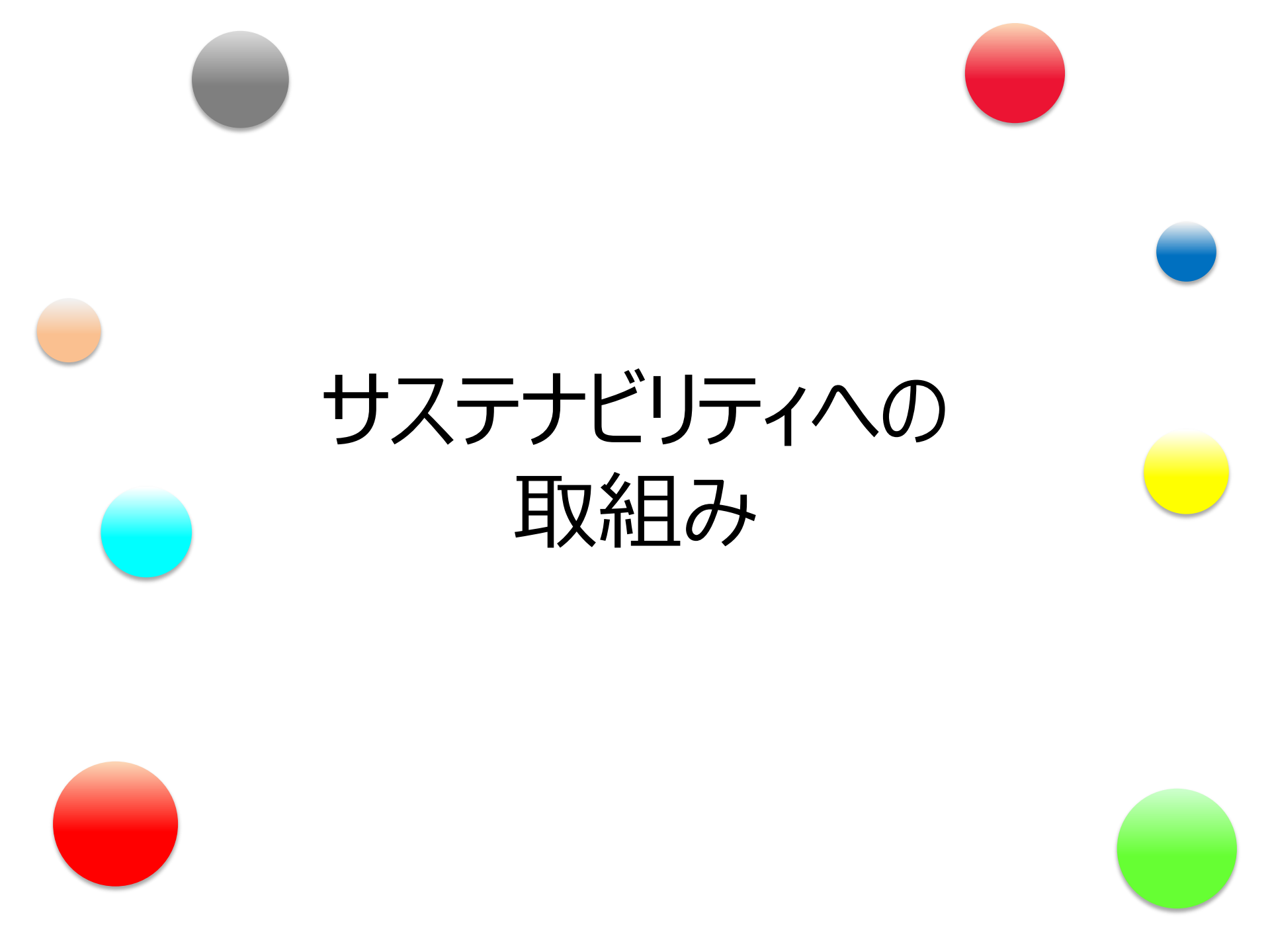
- ✓ 振込（他行口座への資金移動） etc.

フェーズ1 (2026年3月)

【機能拡充】

- ✓ 定期預金（新規口座作成・預入・解約）
- ✓ 無通帳口座切替
- ✓ カードローン（借入・返済）
- ✓ 振替
- ✓ 投資信託ページへの遷移
- ✓ 目的ローンページへの遷移 etc.



The page features several decorative circles of various colors and sizes scattered around the central text. The colors include grey, red, orange, cyan, red, blue, yellow, and green. The circles are arranged in a roughly circular pattern around the text, with some overlapping the text's bounding box.

サステナビリティへの 取組み

10. サステナビリティへの取組み(1)

たいこうサステナビリティ基本方針

当行グループは、持続可能な社会の実現に向け、経営理念に基づく企業活動を通じて、地域社会の抱える課題や気候変動等の環境問題など、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、地域の活性化と当行グループの中長期的な企業価値の向上の両立を目指す持続的経営を行ってまいります。

たいこう SDGs宣言

当行グループは、サステナビリティ基本方針に基づき、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、国連において採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献してまいります。



<環境>【E】

事業活動を通じて環境保全の取組みを積極的かつ継続的に展開することで、低炭素・循環型社会の実現に貢献します。



<地域経済・社会>【S】

お客さまに深く入り込み、課題解決をサポートすることで、地域経済の活性化と持続可能な社会の実現に貢献します。



<ダイバーシティ>【S】

ワークライフバランスの実現や人材育成機会の充実などにより、多様な人材が誇りと高いモチベーションを持って働ける職場環境の構築に取り組みます。



<ガバナンス>【G】

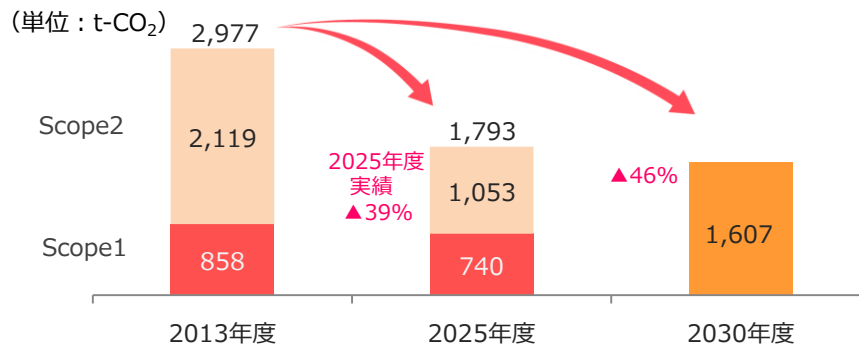
コーポレート・ガバナンスの充実により、健全で透明性の高い経営体制の確立に努めます。

【環境にかかる当行グループの取組み】

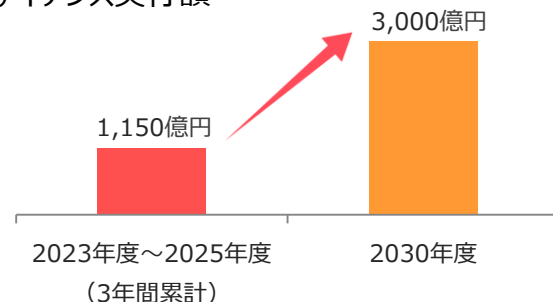
■ 目標

① CO2排出量(Scope1・2)

Scope1:当行グループが営業活動等において直接的に排出したCO2排出量
Scope2:当行グループが電気等の使用に伴い間接的に排出したCO2排出量



② サステナブルファイナンス実行額



■ 第13次中計における主な具体的取組み

- ・環境に配慮した店舗新築（ZEB認証の取得など）
- ・低燃費車両への入替え

【脱炭素化に向けたソリューションの提供】

- ・たいこうSDGsサポートサービス
- ・省エネ診断
- ・CO2排出量可視化サービス
- ・省エネ設備導入支援サービス
- ・省エネ補助金導入支援サービス
- ・太陽光発電設備導入支援サービス
- ・カーボンオフセットJクレジット申請
- ・電気料金削減サービス

10. サステナビリティへの取り組み(2)

■ たいこうサステナビリティ基本方針のもと、持続可能な社会の実現に貢献していくため、さまざまな取り組みを行っています。

環境にやさしい店舗



環境に配慮した店舗づくりとして、2025年度中に新築しました「新津支店・新津西支店」や「大宮支店」は、ZEB Readyの認証を取得

特殊詐欺等撲滅に向けた新潟警察との連携・協力に関する協定の締結



特殊詐欺等撲滅に向け、新潟警察との連携・協力に関する協定の締結および「情報共有型連携」の運用を開始

「健康経営優良法人2026」の認定



経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人認定制度」において、「健康経営優良法人2026」に認定

環境・人にやさしい通帳、無通帳預金口座



普通預金通帳・総合口座通帳は、森林管理認証林から生産された木材を使用するなど、環境に配慮した製品を採用。預金残高や入金明細は「大光銀行アプリ」でもご確認いただけます。

エネルギー使用量削減への取り組み



電気自動車・ハイブリッドカー・低燃費車を営業車として導入。環境負荷の低減や脱炭素化の実現に寄与

「たいこうSDGsサポートサービス」



SDGsへの取組状況の把握と評価を行い、SDGs宣言書の策定を支援するとともに、その達成に向けたソリューションを提供することで企業価値向上に貢献するサービスです。

SDGs宣言書の策定を支援するとともに、その達成に向けたソリューションを提供することでお客さまの企業価値向上に貢献

10. サステナビリティへの取り組み(3)

- 地域社会の持続的な発展のため、地域の文化・スポーツの振興、福祉活動支援や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでいます。
- 日頃より当行を支えてくださっている地域の皆さまへの感謝の意を込めて、本部および各営業店において「1店舗1貢献運動」を実施しています。

長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しています。

新潟県女子駅伝競走大会



長岡市で開催される新潟県女子駅伝競走大会に協賛しています。

金融授業



次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、金融授業を実施しています。

1店舗1貢献運動

地域のイベントのお手伝いや近隣地域の清掃など、本部および各営業店が独自に考えた社会貢献活動を「1店舗1貢献運動」として実施しています。



村上大祭への参加
(おしゃぎりの引手、飲み物・うちわの配布)
(村上支店)



高田本町通りの清掃
(高田支店)



十日町雪まつり
雪だるまストリートへの参加
(十日町支店)

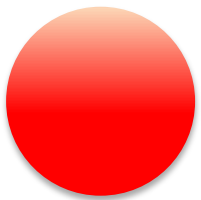
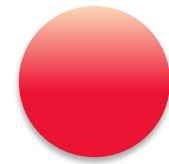
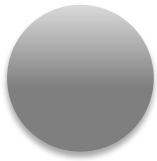


戸隠神社の境内の清掃
(燕支店)



西川ふれあいロードの清掃
(小針南支店・小針支店・寺尾支店)

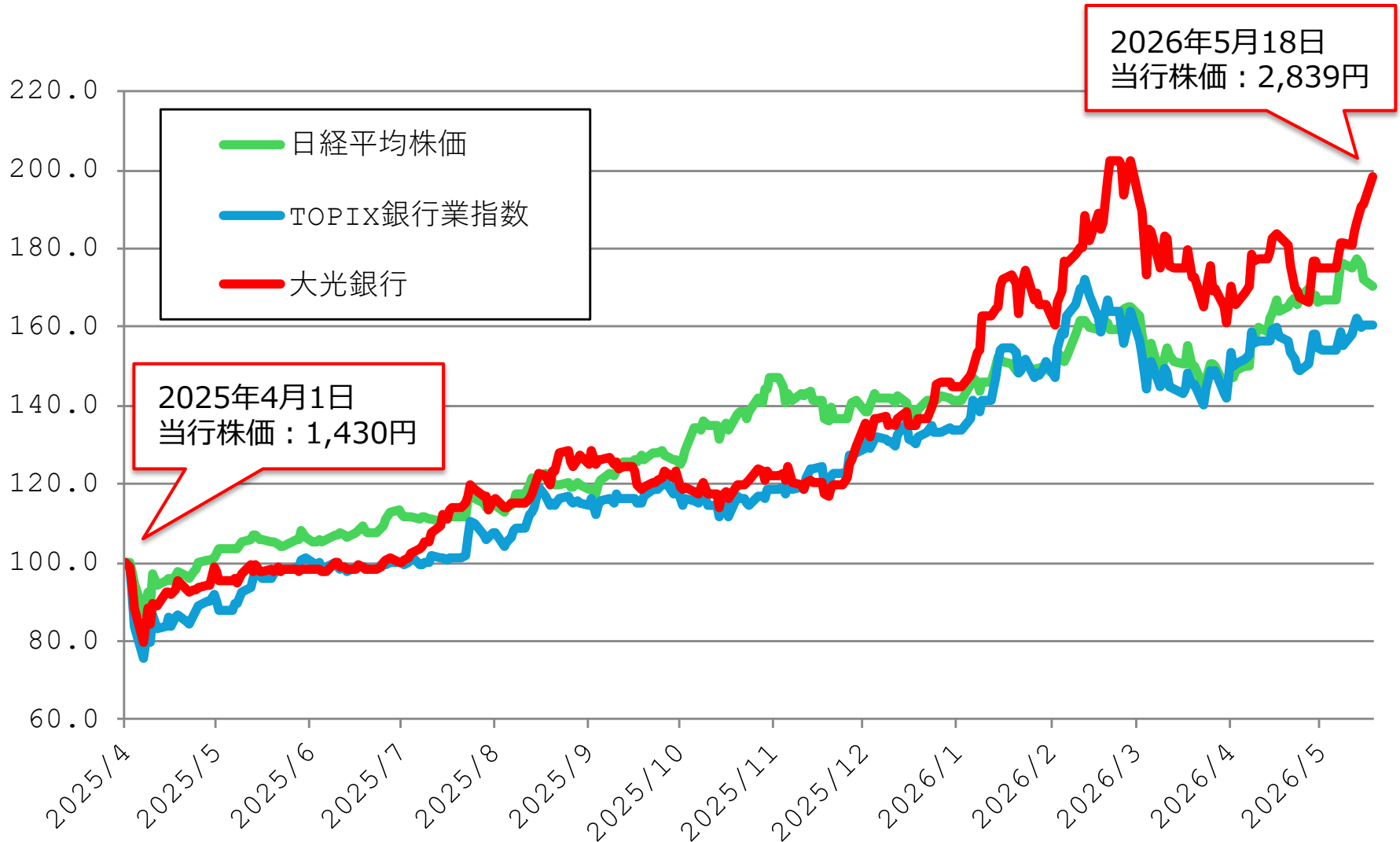
株式の状況



11. 株式の状況

(1) パフォーマンス

当行株価、日経平均株価、TOPIX銀行業指数について、2025年4月1日の株価を100として指数化



11. 株式の状況

(2) 株主還元

【株主還元方針】

銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、株主に対する配当を基本とした利益還元を通して資本効率の向上を図る。

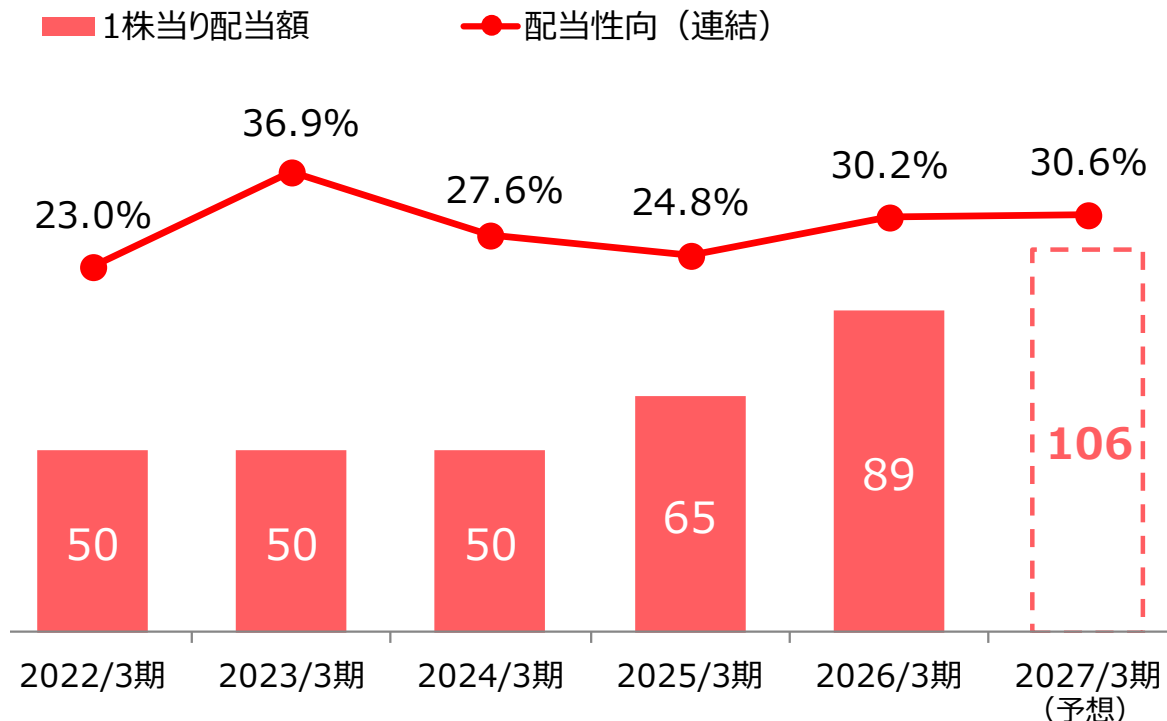
■ 配当

1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主への利益還元を努める。


■ 自己株式の取得

資本の充実と財務面および経営効率とのバランスをみながら、実施の是非を検討していく。

【株主還元実績・予想】



株主還元方針のもと、
2027/3期は
年間配当金106円
(中間・期末とも53円)、
配当性向30.6%を予想

The slide features a white background with several semi-transparent, colored circles scattered around the text. The colors include grey, red, orange, cyan, red, blue, yellow, and green. The text is centered and consists of two lines: the first line is '【参考】' and the second line is '大光銀行について'.

【参考】
大光銀行について

【参考】1. プロフィール

(2026年3月末現在)

- 本店所在地 新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
- 創 立 1942年（昭和17年）3月
- 資本金 100億円
- 総資産 1兆6,973億円
- 預金等残高 1兆4,973億円
- 貸出金残高 1兆1,934億円
- 従業員数 892人（うち出向者22人）
- 店舗数 71店舗
 （ 県内62店舗
 県外 8店舗
 インターネット支店 1店舗 ）
- 格付 「A -」（JCR）
- 子会社・関連会社
 たいこうカード株式会社
 大光キャピタル&コンサルティング株式会社
 大光リース株式会社

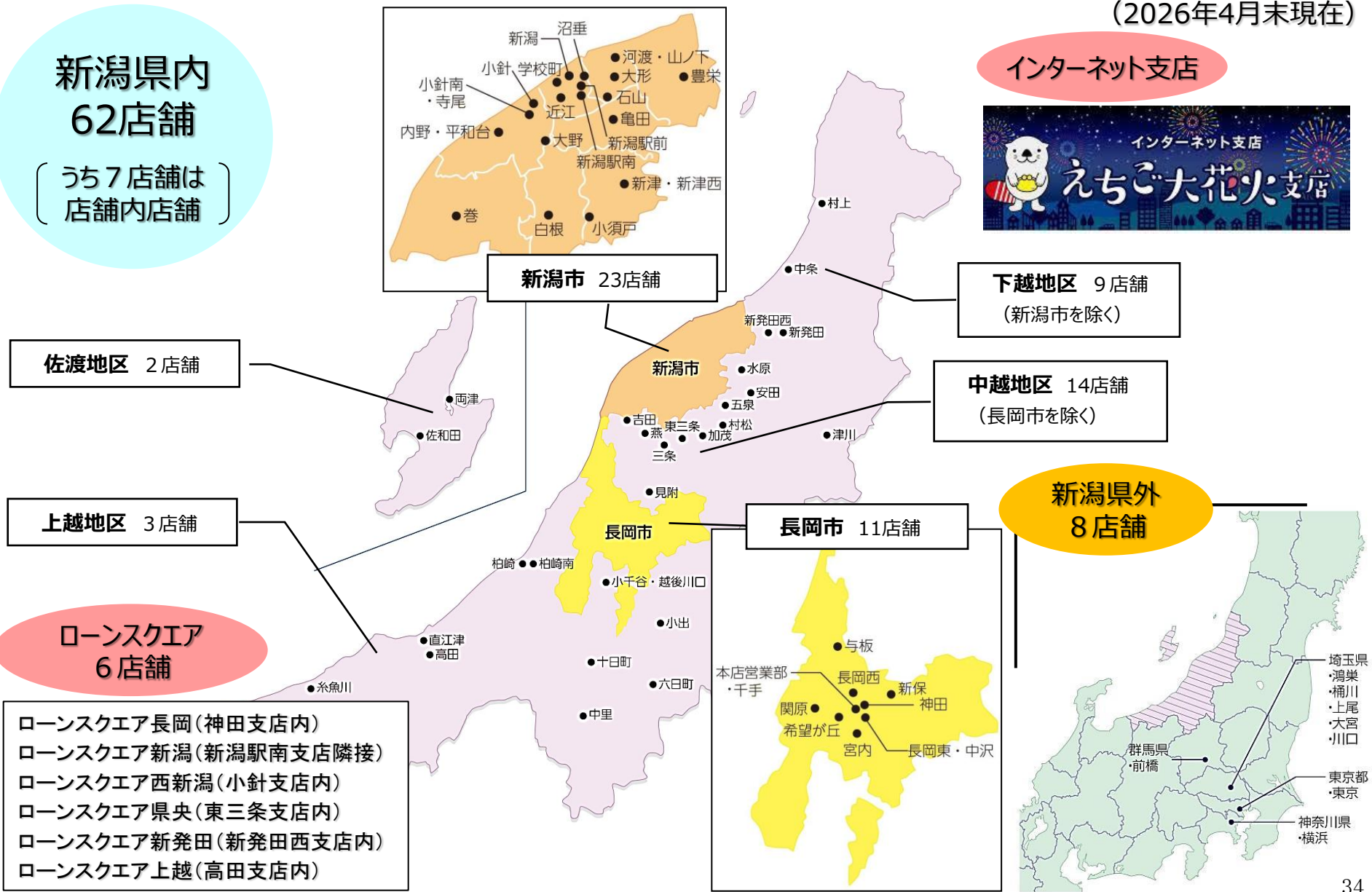


(2026年4月末現在)

【参考】2. 店舗網

新潟県内
62店舗
〔うち7店舗は
店舗内店舗〕

インターネット支店



ご視聴いただき、誠にありがとうございます。
大光銀行は、皆さまの発展をご支援するサポーターとして、
また何でもご相談いただけるパートナーとして、
これまで以上に付加価値の高いサービスの提供に
取り組んでまいります。

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社 大光銀行 総合企画部
企画広報グループ
TEL: 0258-36-4111 (代表)



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであります。
将来の業績は、経営環境の変化などによって異なることがあることにご留意ください。